

第2号 育苗初期・本田準備編

庄内総合支庁 農業技術普及課
Tel. 0235-64-2103

◎ “今年も暑い” … 初期生育確保には健苗育成!!
◎ マルチ除去 … 迷ったら剥ぐ!!

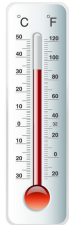
4月2日仙台管区気象台発表の山形県の季節予報では、向こう1か月(4/4~5/3)の気温の高い確率は80%で、期間のはじめは気温がかなり高くなる見込みです。また、4月2日仙台管区気象台より4/9頃から“かなり高い”との「高温に関する早期天候情報」発表されました。

今年も“育苗期は気温が高い”を想定して苗の管理、圃場の管理をしましょう。

1 催芽～播種

- ①号外 (R8.3.24) でお伝えした通り、今年は“しっかり浸漬・しっかり催芽”。
- ②播種時、床土や育苗マットには十分に灌水しましょう。

ハウス内の温度は、温度計でしっかり確認！
(苗の高さに設置)



2 置床後の管理 (無加温出芽の場合)

生育ステージ別の管理

| 生育ステージ | | 昼間 | 夜間 | 管理のポイント |
|------------------------------|-----------------|--------|------|--|
| 出芽期 (ハウス0.8) (トンネル1.0) | 加温出芽 (2日程度) | 30~32℃ | | ハウス2.5cm (0.8葉)、トンネル3.0cm (1.0葉) になったら速やかにマルチを剥ぐ。 『迷ったら剥ぐ』 無加温では、出芽を揃えるために保温資材で部分的に被覆するなど、こまめな温度管理を行う。 出芽まで時間がかかるとカビが発生しやすくなるので、気温の低い日は保温に心がける。 |
| | 無加温出芽 (6日程度) | | | |
| 緑化期 (1.0葉期) (3日程度) | | 25℃ | 15℃ | 強い日射に当たらないように遮光資材等を使い、弱い光で苗を徐々に緑色にする。晴天時は、すぐに30℃以上になるので、早めに換気する。 |
| 硬化期 (1.5葉期以降) | | 15~20℃ | 8℃以上 | 苗を外気に慣らす。低温時以外は被覆資材を使わない。田植え1週間前頃から夜間もハウスやトンネルを開放し、さらに外気に慣らす。灌水は朝(地温が低いうち)に1回、たっぷり。 |

注目!

高密度播種の注意点

高密度播種 (乾籾250~300g程度/箱) を行う方が増えていますが、健苗に育てるために、次の点に十分注意しましょう。

- ①葉数2.2枚程度(育苗期間20日程度)で移植できるように、計画的に播種しましょう。
- ②厚播きなので苗は生育停滞または徒長・老化しやすくなります。ハウス内・トンネル内の高温は徒長・老化を早めるので、温度管理には十分注意。
- ③吸水量・蒸散量が多くなります。灌水は箱の底まで浸みるようにたっぷり朝1回)。
- ④育苗日数が長引く場合は、移植3日前に箱当たり窒素成分1g程度追肥しましょう。

◎要注意!! 耕起同時施肥⇨耕起同時溶出
◎作土深確保⇒根域拡大・根量増大⇒登熟向上!

3 乾土効果の促進

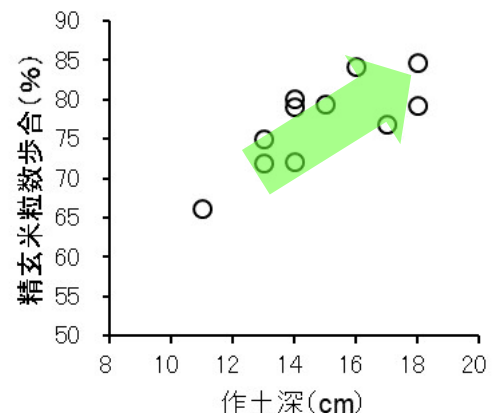
耕起終了から代かき開始までの間、作土の乾燥が進むほど乾土効果が高まり、初期生育が確保しやすくなります。昨年は4月に雨が多く、耕起作業が遅れ乾土効果も期待されませんでした。今年は圃場の乾きも順調なので早目に耕起を行い、乾土効果を促進しましょう。

ただし、耕起同時施肥は、耕起と同時に肥料分の溶出も始まります。特に基肥一発施肥では穂肥分の緩効性成分の溶出も早めに始まり、稲の生育とのズレが懸念されます。

4 十分な作土深を確保しよう

根域拡大・根の活力維持、土壌の養分保持力の増強のためには、十分な作土深が必要です。また作土深が深いほど、精玄米粒数歩合が高まります(右図)。

作土深は15cmを目標とし、耕起作業は丁寧に深めに行いましょう。



作土深と玄米粒数歩合

R4年鶴岡田川地域「つや姫」
11圃場で調査

5 堆肥や土づくり資材を施用しよう

堆肥または土づくり資材を施用することで、土壌の通気性や養分保持能力が向上し、高温・低温・日照不足等の異常気象やいもち病等に対する抵抗力が高まります。

稲体のケイ酸含量が高いと受光体勢が良く、さらに光合成能が上がり、収量・品質・食味のアップにつながります。

6 燃油高騰対策

国際情勢により原油の輸入が停滞し、トラクターなどの燃料である軽油等の燃油が高騰しています。以下を再度確認し燃費向上、経費削減につなげましょう。

- ①タイヤの空気圧を適正に
- ②乾いた圃場から耕起開始 (土壌水分が高いと燃費が悪い)
- ③エンジンの保守点検
- ④作業中断時はエンジンを切る (アイドリングストップ)
- ⑤クローラについての土をとる
- ⑥適切なエンジン回転数で作業 (移動走行時は下げる)

「やまがた米づくりナビ(旧スマートつや姫)」を使ってみよう!

スマホであなたの田んぼ1筆ごとの稲の生育状況と生育予測がわかる

主な機能(対応品種)

- ①食味・収量点検マップ(つや姫) <今が使い時、令和7年産の収量、食味の改善点を見つける>
 - ②適期作業カレンダー(はえぬき、つや姫、雪若丸、ひとめぼれ、コシヒカリ、あきたこまち)
 - ③穂肥診断マップ(つや姫、はえぬき、雪若丸)
 - ④刈取適期診断マップ(つや姫)
 - ⑤活用事例集(収量大幅アップ事例等)
- 詳しくは最寄りのJAまたは農業技術普及課へ



専用HP

「つや姫」の穂肥診断だけじゃない
適期作業カレンダーは使い勝手“大”

STOP! 農作業事故 >>>農作業事故防止運動春季強化期間 4/1~6/10<<<

農機始業前点検

トラクター・田植え機の転倒・転落防止